

## 予 算 要 求 資 料

令和4年度当初予算

支出科目 款：教育費 項：保健体育費 目：体育振興費

### 事業名 中学校体育大会補助金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

教育委員会 体育健康課 学校体育係 電話番号：058-272-1111 (内 3590)

E-mail：[c17769@pref.gifu.lg.jp](mailto:c17769@pref.gifu.lg.jp)

1 事業費 1,320 千円 (前年度予算額：1,320 千円)

#### <財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	1,320	0	0	0	0	0	0	0	1,320
要求額	1,320	0	0	0	0	0	0	0	1,320
決定額									

#### 2 要求内容

##### (1) 要求の趣旨 (現状と課題)

毎年開催される岐阜県中学校総合体育大会の円滑な運営を図るため、大会に要する経費の一部を補助する。

##### (2) 事業内容

全国大会・東海大会の予選会を兼ねる、本大会の運営経費の一部を助成

<大会開催期日> 7月上旬～7月下旬 (6地区大会)

7月下旬～8月下旬 (夏季種目)

11月中旬 (駅伝)

12月中旬 (スケート)

1月中旬 (スキー)

<開催種目> 18競技

(3) 県負担・補助率の考え方

- ・ 県負担・定額補助
- ・ 県を代表する選手を選抜するものでもあり、県負担は妥当。

(4) 類似事業の有無

- ・ 無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	1,320	大会経費補助
合計	1,320	

**決定額の考え方**

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

岐阜県清流の国スポーツ推進条例 11 条  
清流の国ぎふスポーツ推進計画

## 県単独補助金事業評価調書

<input type="checkbox"/> 新規要求事業
<input checked="" type="checkbox"/> 継続要求事業

補助事業名	中学校体育大会補助金
補助事業者（団体）	岐阜県中学校体育連盟 （理由）大会開催者であるため
補助事業の概要	（目的）学校教育活動の一環として生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、競技力向上、運動部活動の一層の充実、生徒の心身の発達を図る。 （内容）事業の開催に係る経費の補助を実施 地区大会：（岐阜、西濃、美濃、可茂、東濃、飛騨地区） 県大会：18種目（陸上競技（駅伝競走）、水泳競技、バスケットボール、サッカー、ハンドボール、軟式野球、体操競技、新体操、バレーボール、ソフトテニス、卓球、バドミントン、ソフトボール、柔道、剣道、相撲、スキー、スケート
補助率・補助単価等	<b>定額</b> ・定率・その他（例：人件費相当額） （内容）1,320千円 （理由）中学校のスポーツ活動推進のため開催経費の一部補助が必要であり、平成22年度から同額。
補助効果	大会の開催は、生徒の欲求にこたえるものであり、運動部活動を活性化し、県内中学生の健全育成とスポーツ振興を図ることができる。
終期の設定	終期令和5年度 （理由）終期の定めがないため、事業を点検する。

### （事業目標）

<p>・終期までに何をどのような状態にしたいのか</p> <p>子どもたちの憧れであり目標である岐阜県中学校総合体育大会の経費を補助することで、大会の円滑な運営ができる体制を整えるとともに、心身の健全育成に資する運動部活動の活性化を図ります。</p>
---

### （目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標	
					(R5)	達成率
①開催種目数	—	0	18	18	18	0%
②夏季大会出場チーム数	—	0	302	302	302	0%

	H30年度	R元年度	R2年度
補助金交付実績	1,320千円	1,320千円	0千円

(これまでの取組内容と成果)

令和2年度	新型コロナウイルス感染症拡大により、地区大会及び県大会の開催を中止
令和3年度	令和5年度当初予算にて追加 指標① 目標：__ 実績：__ 達成率：__%
令和4年度	令和6年度当初予算にて追加 指標① 目標：__ 実績：__ 達成率：__%

(事業の評価)

<p>・事業の必要性（社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断） 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</p>	
(評価) 2	岐阜県中学校体育連盟が主催する唯一の大会であり、東海大会や全国大会の予選を兼ねる重要な大会として位置付けられており、本大会の運営費を支援することは欠かせない。
<p>・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） 3：期待以上の成果あり（単年度目標100%達成かつ他に特筆できる要素あり） 2：期待どおりの成果あり（単年度目標100%達成） 1：期待どおりの成果が得られていない（単年度目標50～100%） 0：ほとんど成果が得られていない（単年度目標50%未満）</p>	
(評価) 2	鍛えてきた豊かな心とたくましい体で精いっぱいプレーすることで、仲間とともに感動や喜びを味わうことができる場となっている。
<p>・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</p>	
(評価) 2	半日開催にして役員費を抑えたり、施設使用料を抑えたりするなど、経費削減の努力がなされている。

(今後の課題)

<p>・事業が直面する課題や改善が必要な事項 熱中症への対策が急務となっているため、熱中症対策費が増額傾向にあり、事業の経費が増大することが考えられる。</p>
--

(次年度の方向性)

<p>・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 運動部活動に所属する中学生にとって大きな目標となる大会であることを勘案し、事業継続が必要。</p>
---